歯科医師会だより67号

私が仙南歯科医師会の会長になってあっという間の2年間に過ぎました。玉野井前会長から引き継いだ事務室の整備、事務員の雇用やIT化の促進などある程度の成果は出せたかもしれませんが、しかしながら今年度の重点事業と位置付けたホームページ制作、会の法人化などが中途半端な状態です。やりかけた仕事は最後まで責任を持ちたいと思い今回会長選挙に立候補させていただきました。そして皆様のご理解のおかげでもう一期会長職を務めさせていただくことになりました。当会が将来的に会員にとって良い方向へ進めるように努力していくつもりですので、あと2年間皆様の変わらぬご協力の程何卒よろしく願いいたします。

仙南歯科医師会会長 千木良 尚志

令和4年度 第11回 仙南歯科医師会 役員会

令和5年2月1日(水) 19:00~21:20

歯科医師会室・Web(ZOOM)

会長	副会長	副会長	専務	常務	常務	会計	医療管理	地域保健	社保
千木良	目黒	小田部晃	飯淵信	井上	小屋	菅野真	西村	前田	清原憲
○	●	○	○	●	●	●	●	●	●
学術・学校歯科	在宅歯科・広報	総務	総務	総務	事務局	監事	監事	オブザーバー	オブザーバー
榊原	武者	後藤拓	伊藤利	関根	井伊	小野	玉野井	山崎	小田部岳
●	●	●	●	●	●	—	●	—	●

歯科医師会室：○ Zoom：●

次 第

臨時総会の件もあり、山家先生と乾先生にご参加いただきました。

1. 開会 専務理事 飯淵 信也

2. 挨拶 会長 千木良 尚志

皆様こんばんは。次期仙南歯科医師会の会長に立候補させていただきました千木良でございます。今日は臨時総会に関してどのようにしていくか、色んな意見がありますが役員会で全部決めたいと思いますので、よろしく願いいたします。今日もできれば8時55分を目安に行いたいと思いますので、ご協力よろしく願いいたします。

3. 各支部報告

①柴田 1月16日(月)に平井すみ江先生のご母堂様(平井丈斗先生の祖母)がお亡くなりになり、1月20日に告别式が行われ、会のほうから弔慰金をお渡ししたことを報告。1月23日に高橋純孝先生からお見舞金の御礼のお電話をいただいたことを報告。

②白石 1月19日に支部役員会が開催され、支部長改選の日程(告示2月17日、締め切り2月27日、投票・臨時総会3月9日)を決めたことを報告。委員長に笹島ちさと先生、委員に高橋浩太郎先生と亙理瑛先生の3名を選挙管理委員会に選出したことを報告。4月20日に定期総会を開催予定。白石きぼう学

園の校医に高橋浩太郎先生が決定したことを報告。

③角田 再選した丸森町の保科郷雄町長からお礼のお手紙をいただいたことを報告。

4. 協議

1) 臨時総会に関して (飯淵信先生)

ホームページと法人化の協議を先に行い、それらを踏まえ臨時総会の開催の有無について協議。(これに先立ち、ホームページと法人化の協議)。

ホームページと法人化の協議を踏まえ協議をした結果(コロナも落ち着きつつあり、会員の先生が顔を合わせる機会を大切にしたいという意見が多くあった)、令和4年度臨時総会の開催が決定。日時は2月15日18:00から、場所は大河原町駅前コミュニティセンター(オーガ)2F会議室。議事は第1号議案「仙南歯科医師会会長及び監事選挙について」第2号議案「仙南歯科医師会ホームページ開設に関する件について」。協議は1)法人化に関して 2)次年度事業計画・来期への要望 3)その他。懇親会は19:30から「とり八」を予定。

2) 次年度の事業計画に関して (飯淵信先生)

飯淵信先生が準備した令和5年度仙南歯科医師会事業計画(案)をもとに協議、確認。「法人化に向けての協議・推進、仙南歯科医師会ホームページの推進、歯科保健衛生事業の調整、ウィズコロナへの対応、会員親睦の推進」を本年度重点事業に上げる予定。

3) ホームページに関して (武者先生)

1月18日にホームページ検討委員会を開催したことを報告。ホームページ制作について総会にて議決し承認してもらい、委員を追加しホームページ実行委員会を発足させることを検討している。そのため、臨時総会の議案に上げて欲しい。

4) 法人化に関して (玉野井先生)

1月24日に角田医師会の法人化および継続的に税務を担当している佐々木公認会計士と面談をしたことを報告。非営利型の場合、住民税は減免措置になるとのこと(県は確実に市町村は自治体によって異なる)。法人の形式は普通「非営利徹底型」とのこと。報酬は1日10万円、角田医師会は20万円ほどで依頼しているとのこと。佐々木公認会計士と相談を進め、法人化検討委員会を開催したうえで、より具体的な情報をもって総会の協議題として上げることが妥当だと考えるので、今回の臨時総会は報告のみに留まると思う。

(目黒先生)角田医師会では佐々木公認会計士に決算書の作成を20万円で依頼しているとのこと。

5) その他

(菅野真先生)11月で退会した丸森病院の山本雄大先生と1月から正会員になり会費の変更があった小田部洋平先生の会費は月割請求でよいのかを確認。丸森病院歯科は5名の先生(東北大学から派遣)が日替わりで診療されているが、会費請求をしないことを確認。

(千木良先生)仙南地区は14名の先生が宮城県の20万円の補助金申請をしていない。オンライン資格確認の準備が4月までに終わらない方は延期届の提出が必要となる。これらについて仙南歯科医師会としてどこまで会員の支援をするべきか協議。補助金申請について確認のFAXを送ることが決定。

(後藤拓先生)「生きる力を育む歯・口の健康づくり推進事業の事業報告書(地対に10万円)」を作成、その内容を確認。

(前田先生)高齢者施設協力医や園医の契約金の報酬金額の目安を作成したく、アンケートを検討していることを報告。アンケート内容の確認。

5. 報告

1) 会長 (千木良先生)

宮城県地域医療構想調整会議の報告事項を作成、その内容について報告。

2) 副会長

(小田部晃先生) 臨時総会の懇親会の会場(とり八)を押さえたことを報告。

(目黒先生) 歯科医師連盟が「国民皆歯科健診」を目指して各都道府県の意見書作成を促す動きを始めたことを報告。

3) 宮歯理事 (井上先生)

第10回宮歯理事会について報告。宮歯会長の挨拶の後、佐藤勝先生に黙祷が捧げられた。決議事項の第1号から第5号すべて可決承認されたことを報告。気仙沼市立病院の地域医療支援病院に準ずる会費の免除が決定した。新入会員は仙台地区2名、仙南地区は小田部洋平先生、気仙沼地区は気仙沼市立病院の先生の4名。第151回臨時代議員会における感謝状贈呈について、目黒先生と飯淵雅高先生が宮城県知事文化の日表彰ということで代議員会が開催されればその時に表彰される予定。佐藤勝先生がなされていた役職である宮城県国民健康保険運営協議会委員が佐藤邦明先生、宮城労災保険診療協議会委員が佐藤繁久先生、東北地区歯科医師会連合会監事が宮澤幸久先生と交代になった。新型コロナ見舞金は仙台地区4名。第151回臨時代議員会(3月25日)の開催方法は未定。令和4年度第2回地区歯科医師会会長連絡協議会は2月14日に開催予定。枝松先生から税務調査について報告があり、費用弁償と退職金が問題となったとのこと。費用弁償について海谷先生の努力もあり今回は指導止まり徴収はなし、退職金について役員改選の方のみ対象となり、今回は会計事務所がここを怠ったということで121万円プラスαは会計事務所が支払うことで決着がついた。

4) 宮歯常務理事 (小田部岳先生)

1月12日に日歯会長予備選挙立候補者の表明演説会が宮歯でも行われ、高橋英登氏、小林慶太氏、柳川忠廣氏が15分ずつ演説を行ったことを報告。1月17日に青申連と歯科税理士部会との連絡協議会が開催されたことを報告。同日に宮歯業務執行理事の柏崎潤先生が亡くなったとの連絡を受けたことを報告。

5) 専務理事 (飯淵信先生)

会務報告について協議の結果、2月15日に臨時総会の開催が決まったことを報告。平井すみ江先生のご母堂様(平井丈斗のおばあ様)に弔慰金・生花・弔電を会から出したことを報告。故柏崎潤先生に会として生花・弔電を送ったことを報告。2月25日に東北大学口腔外科の山内教授の就任祝賀会が開催されるので参加し、そこで仙南歯科医師会としてご挨拶する機会を設ける日程調整を考えていると報告。

6) 委員会

○医療管理・西村先生

1月25日に第1回医療管理委員会を開催、次年度はコロナが落ち着いていると思うので色々な事業(懇親会・ボウリング大会・ゴルフコンペ)や救急蘇生の講習会の開催を検討していることを報告。医療管理として改めて20万円の補助金申請のお手伝いをしていきたい。

7) その他

(前田先生) 義祖母の葬儀について、仙南歯科医師会から弔慰金・生花・弔電をいただいたことを報告、感謝の意を伝えた。

6. その他

(乾先生) 令和2年度の「消費税及び地方消費税に係わる仕入れ控除税額報告書の提出」について、通知が届いていなかったのが理由があれば教えていただきたい。

(西村先生) 令和2年度の補助金に申請してなく、令和3年度の補助金に申請していた場合、今回の通知は来ないことが考えられる。

(飯淵信先生) 清原敏明先生から障がい者事業に関するアンケート調査の提案をいただいたことについて報告。執行部としては以前よりこの事業をもし行った場合どのくらいの会員が参加するのか率直な意見を聞くためにアンケートをする予定であったことを報告。次回役員会で協議することに。

7. 監事講評 監事 玉野井 修

皆様大変ご苦労様でございました。いつも申し上げておりますが、千木良執行部になりまして2年、とても良く執行なさっていると思っています。いよいよ任期も末になってきて新たに選挙の話が出ていますけれど、手堅くやっただけならよろしいのかなと思っています。ひとつ気になることがあります、どこまで会員の先生の面倒をみたらよいのだろうという話です。医師会は徹底的に個人主義で、会員の面倒はみません。事務職員を雇っているのもありますが各医院が独自に対応します。歯科医師会は全部面倒を見るところがあって、医師会とは全然違った形態を取って進んできたことは間違いないことだと思います。段々医師会のようになっていくのかもしれませんが、移行期として今まで面倒をみてきた先生にも気を遣っていかなくちゃいけないのかなと思っています。私のできることであれば何なりとと言いたいところですが、IT 的にはちょっと苦手なので、できれば若い先生に教えていただくとありがたいと思います。以上です。

8. 閉会 副会長 小田部 晃二郎

長時間にわたりご協議いただきまして誠にありがとうございました。新年あけまして早くも1ヵ月が過ぎまして、暦の上では間もなく立春という季節になってきております。今日の午後の報道によりますと、コロナ感染者数もようやく3桁まで下がってきております。なお、先ほどの協議の結果、2月15日に臨時総会は開催となってございます。これから私共ウィズコロナに向けて、これまでの3年間の我慢してきたことを取り返すように、益々張り切って会務に取り組んで、より良い仙南歯科医師会を作って参りたいと思いますので、より一層皆様のご協力をお願い申し上げます、本日の役員会、これにて閉会とさせていただきます。お疲れ様でした。

(議事録 総務 関根直輝)

【編集後記】

早いもので令和5年も2月になってしまいました。最近には本当に月日が経つのが早く感じてしまいます。しかし、寒い・雪でゴルフに行けないと春が待ち遠しく、月日が経つのが遅く感じてしまいます。人間って勝手なもんですね。

仙南歯科医師会としては、無事に第二次千木良政権が発足いたしました。千木良会長おめでとうございます。法人化 ホームページ作成 障がい者研修事業について 施設協力医の契約問題など議論が必要な事業は山積しております。

3地区合併から年数は立ちましたが、各地区ごとにやっていた事業の継承、新しい展開において、「柴田ではこうやってた、白石・角田はこうだった」という話題は出ます。その議論の中で仙南歯科医師会としての方針を決定していったるわけですが、未だ手探り感が残ってるのは否めません。

今は手探りで模索しながらの「産みの苦しみ」状態ですが、法人化を期に仙南歯科医会の確固たるスタイルが確立できればいいなあ。それと共にシステムチックにできれば少ないマンパワーでも大きな成果があげられるんじゃないかなあ。と思っております。

しかし今はまだ産みの苦しみ中です。会員の皆様の温かいご理解ご協力がより一層必要となる時期と思っております。今後とも・・・いや今まで以上に皆様のとても温かい、それはそれは温かいご理解ご参加ご協力をよろしくお願いいたします。

(編集後記 学術・学校歯科 榊原 伊織)